

岩手山

○概況

岩手山の火山活動に大きな変化は見られませんでした。

地震回数は 2 月よりもやや増加しましたが主に岩手山西側での活動でした。また低周波地震や火山性微動および深い（モホ面付近）低周波地震も引き続き発生していますが、活動は低調でした。

黒倉山山頂の噴気活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動の状況

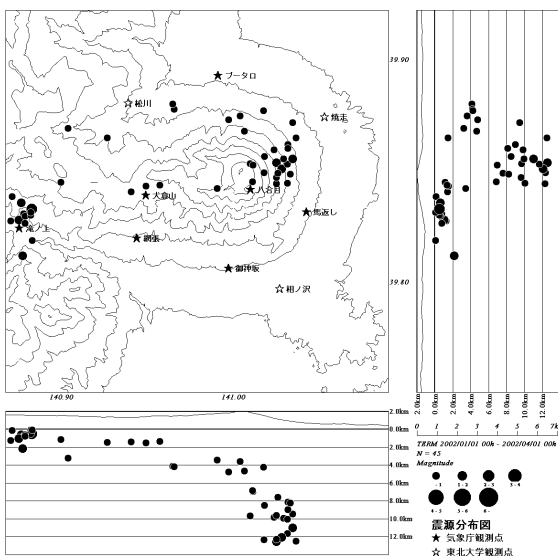
火山性地震の月合計回数は 60 回と 2 月（35 回）よりもやや増加しましたが、その多くは岩手山西側で発生しました。火山性微動は 1 回観測されました。

- ・東岩手山（山頂付近）および西岩手山（大地獄谷～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は少ない状態です。また単色地震は観測されていません。
- ・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き小さな地震（マグニチュード 1 程度）が発生しています。
- ・火山性微動は、22 日に 1 回（継続時間 3 分 13 秒）観測されました。
- ・東岩手山のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震は、1 回観測されました。
- ・モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、1 回観測されました。

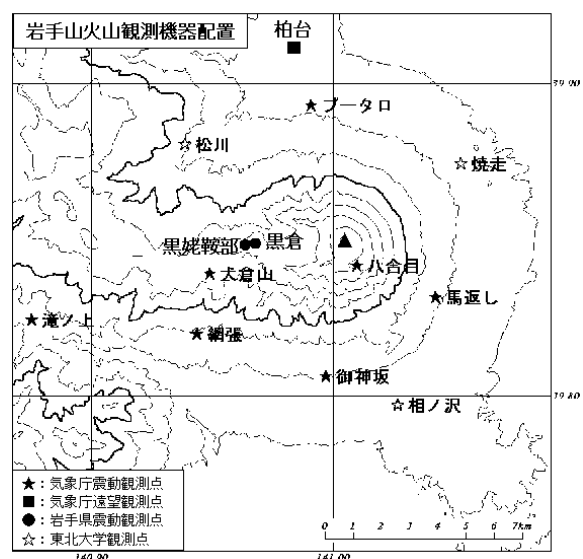
噴気活動の状況等

遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 1 日に 150m を観測しましたが、その他の日は 100m 以下でした。

5 日東北地方整備局、14 日岩手県の協力により行った上空からの観測では、噴気・地熱地帯の状況に大きな変化は見られませんでした。



岩手山震源分布図(2002.01.01～03.31)



岩手山観測点配置図

岩手山 活動一覽

1998/01/01~2002/03/31

